

(8)

過失又は故意による虚偽入力・書き換え・消去および混同の防止対策は、どのように講じられていますか。具体的な防止方法を教えてください。技術的に対応していることは何ですか。

表8-1 技術的に対応していることについて

①入力者の責任を明確にするため、デジタル署名をつける機能がある	②パスワードの不正入力などによる不正アクセスをシステム管理者に知らせる仕組みがある	③特に対応していない	④その他	有効回答数	備考
4 (12%)	4 (12%)	19 (58%)	7 (21%)	33	原本を電子保存していない医療機関の答え
8 (21%)	4 (10%)	29 (74%)	3 (8%)	39	原本を電子保存している医療機関の答え
12 (17%)	8 (11%)	48 (67%)	10 (14%)	72	合計

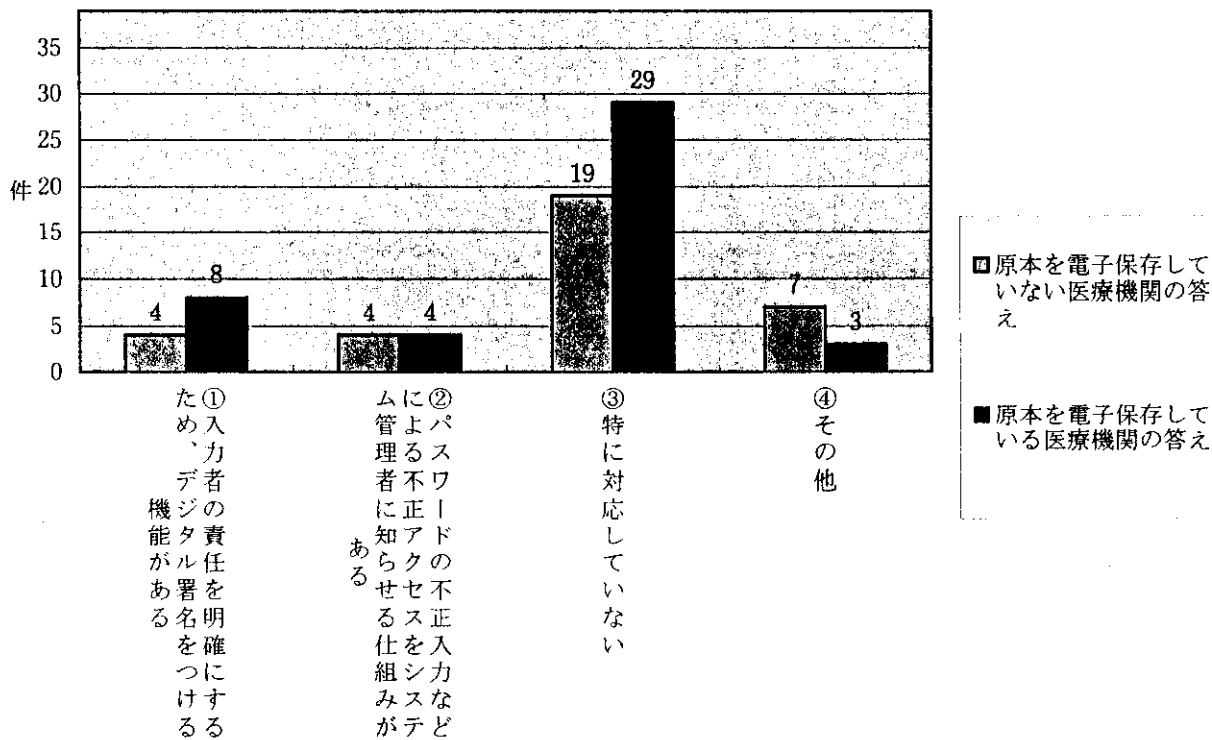


図8 技術的に対応していることについて

表8-2 その他の内容について

④その他
パスワード不正入力時のカードロック
参照ログの公開。
ID、PWを医師しか知らない。
パスワードのみの運用、アプリケーションの整合性を考慮し、デジタル署名等も導入していきたい。
入力者の責任を明確にするため、識別情報が表示され、ログ情報としても保存される。

データの書き換えや、消失防止の為、バックアップCDは一枚のみとして書き込み禁止 コピーしてある。
紙に印刷したものを保存するようにしている。
レセプト発行後を当該月の診療の確定と考え、保存用カルテを作成する。この時に乱数による作成コードを作成日時を保存用カルテに打ち出す。これをCDに焼きつけて安全な場所に保管する。新たにカルテを修正して打ち出しても同じ作成コードは打ち出されない。
レセプト発行時にCD焼付け保存。
パスワードの保護。修正者氏名。時刻が入る。
同一ID、PWの入力データのみ変更が可能。一定時間経過後は修正できない。
常に毎日確定保存されるため（イメージ化）、確定保存後の変更等不可&CD-Rへの記録。
消去データの保存。上書きではなく新規の入力。
処方オーダー時にチェック機能がある（用法、麻薬、劇薬等）。検査オーダー時にチェック機能がある（同一日の重複検査のチェック等）
カルテへの記載事項やオーダー等の中止、及び変更についてもすべて記載が残るようにしている。
基本的に医師一名の入力操作に限っているが、止むを得ない場合はアクセス権の低い職員に医師が同席して入力を行っている。
毎月末に作成コードと日時をつけた保存用カルテを作成し、CDに記録保管する。
操作が全て記録として残る。
ユーザーごとに資格を与え、扱う業務ソフトが許された資格の人かどうかチェックする様になっている。扱える資格のない人は、そのソフトは実行することができない。
確定時の生体認証、ログイン者と確定者の相違のチェック。
書き換え、消去、記録は全て残す。
同日内のみ同一枠内で追記・修正を可能としている。
変更については変更者名、タイムスタンプを打ち、変更前のものも残している。
確定された情報は消去できないシステムとなっている。その文書を作成保存したID、パスワードの者でしか、書き換えできない。
レセプト作成後にCD-Rに焼き付け作製。
更新、変更はすべて裏データとして残る。
すべて不可。二重線や取り消し線が用いられて記憶される。
新しいカルテ入力と旧カルテと共にセンターサーバーに残している。
現在のところシステムが不完全であり、誤操作、入力ミスによる消去等は防ぎようがないと思われるが、一度確定したカルテはすべてサーバーに保存されるのでユーザーは対策をたてる必要はない。
修正業務を行う。削除したデータも全て画面上でも残る。また、操作者の氏名も残る。
データは追記型で記入、削除不可。
一度、一時保存し、確認してから確定保存している。
実施済みデータは参照のみにシステムがロックしている。

(9)

電子カルテ等の情報・データを更新履歴が残る又は残らない状態で、書き替えたり、消去および追記したりする権限は誰に付与されていますか。  
ただし、患者さんが医療機関の職員によるログインのもとで書替え等を依頼する場合を除きます。

表9 情報の更新履歴が残る又は残らない状態でデータを変更する権限について

	①履歴の残らない書換えや消去、追記は不可能	②もとのデータの作成責任者（医師などの法令で文書を作成、保存することが規定されている人）	③院内の医療従事者	④院内の非医療従事者	⑤院外の医療従事者	⑥院外の非医療従事者	⑦その他	有効回答数
更新の履歴が残らない	70 (92%)	10 (13%)	4 (5%)	2 (3%)	0 (0%)	0 (0%)	1 (1%)	76
更新の履歴が残る		67 (89%)	30 (40%)	17 (23%)	10 (13%)	9 (12%)	2 (3%)	75

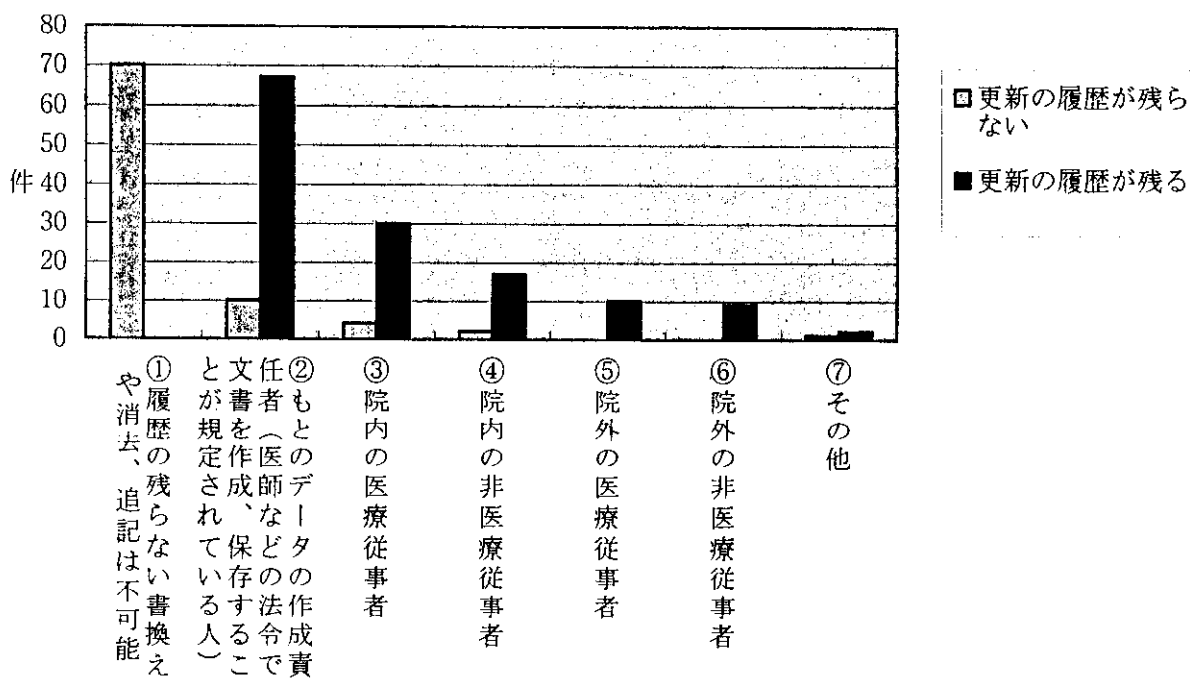


図9 情報の更新履歴が残る又は残らない状態でデータを変更する権限について

(10-1)

(原本を電子保存していない医療機関)

電子カルテ等の情報・データを更新履歴が残る又は残らない状態で、書き替えたり、消去および追記したりする権限は誰に付与されていますか。  
ただし、患者さんが医療機関の職員によるログインのもとで書替え等を依頼する場合を除きます。

表10-1 原本を電子保存していない医療機関で情報の更新履歴が残る又は残らない状態でデータを更新する権限について

	①履歴の残らない書換えや消去、追記は不可能	②もとのデータの作成責任者（医師などの法令で文書を作成、保存することが規定されている人）	③院内の医療従事者	④院内の非医療従事者	⑤院外の医療従事者	⑥院外の非医療従事者	⑦その他	有効回答数
更新の履歴が残らない	33 (94%)	7 (20%)	3 (9%)	2 (6%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	35
更新の履歴が残る		30 (86%)	16 (46%)	7 (20%)	4 (11%)	4 (11%)	0 (0%)	35

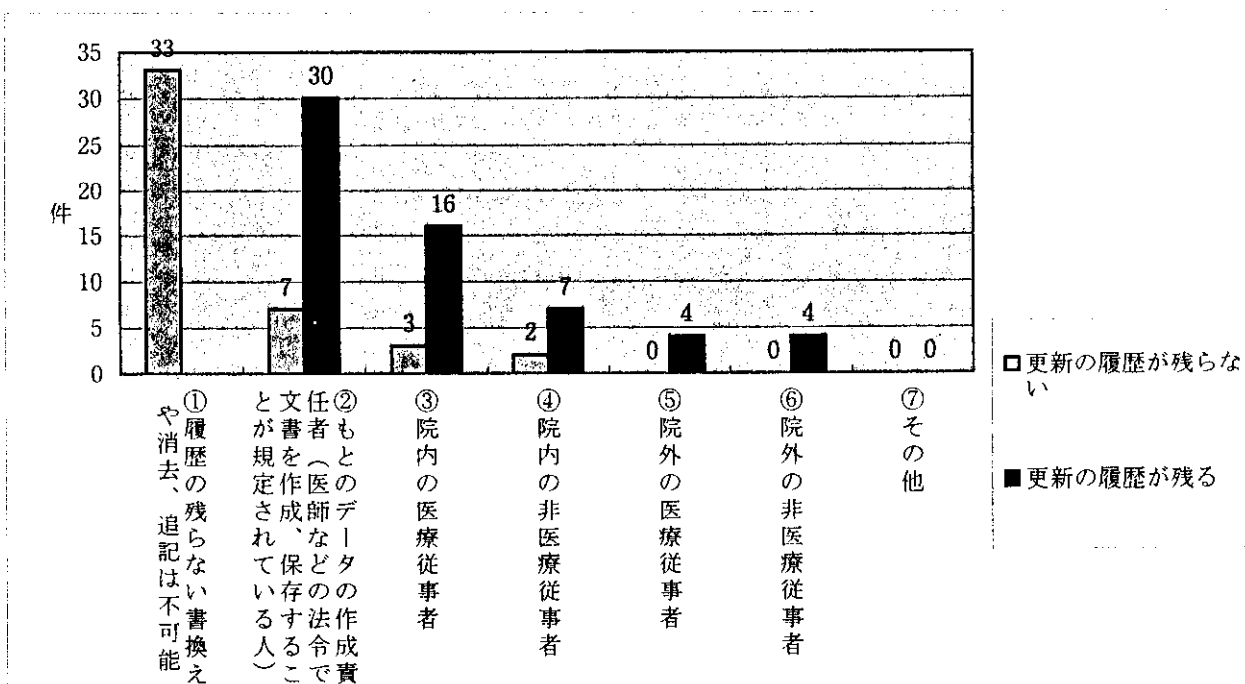


図10-1 原本を電子保存していない医療機関で情報の更新履歴が残る又は残らない状態でデータを更新する権限

(10-2)

(原本を電子保存している医療機関)

電子カルテ等の情報・データを更新履歴が残る又は残らない状態で、書き替えたり、消去および追記したりする権限は誰に付与されていますか。

ただし、患者さんが医療機関の職員によるログインのもとで書替え等を依頼する場合を除きます。

表10-2 原本を電子保存している医療機関で情報の更新履歴が残る又は残らない状態でデータを変更する権限について

	①履歴が残らない書換えや消去、追記は不可能	②もとのデータの作成責任者(医師などの法令で文書を作成、保存することが規定されている人)	③院内の医療従事者	④院内の非医療従事者	⑤院外の医療従事者	⑥院外の非医療従事者	⑦その他	有効回答数
更新の履歴が残らない	37 (90%)	3 (7%)	1 (2%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	1 (2%)	41
更新の履歴が残る		37 (93%)	14 (35%)	10 (25%)	6 (15%)	5 (13%)	2 (5%)	40

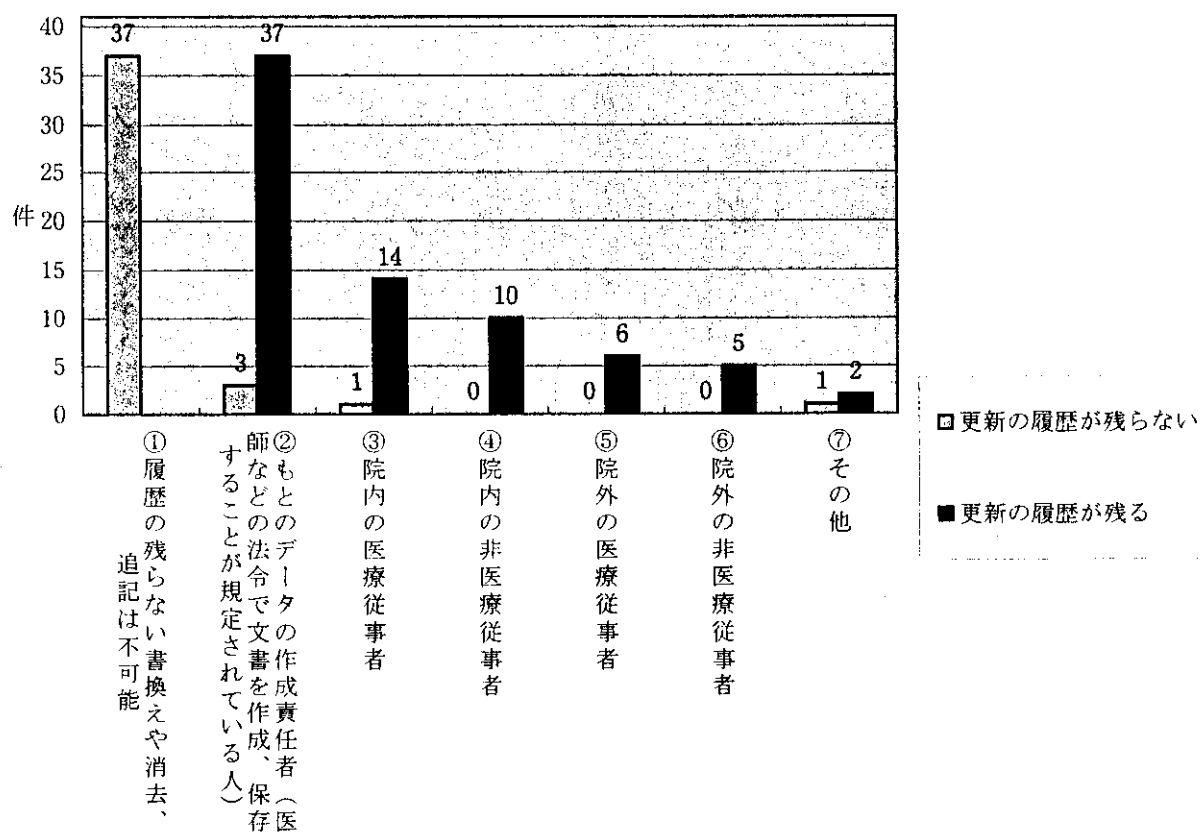


図10-2 原本を電子保存している医療機関で情報の更新履歴が残る又は残らない状態でデータを変更する権限について

表10-3 その他の内容について

⑥その他
院内の特定の管理者。 システム管理者のみ。

(11)

システムで利用されている保存媒体は何ですか。  
また、メーカー等により保証されている媒体の寿命は約何年ですか。  
利用されている媒体すべてについて、ご記入ください。

表11-1 保存媒体について

①HDD	②CD-ROM	③MO	④RAID	⑤DVD	⑥その他	有効回答	備考
25 (81%)	10 (32%)	18 (58%)	15 (48%)	1 (3%)	9 (29%)	31	原本を電子保存していない医療機関の答え
23 (61%)	15 (39%)	13 (34%)	18 (47%)	7 (18%)	12 (32%)	38	原本を電子保存している医療機関の答え
48 (70%)	25 (36%)	31 (45%)	33 (48%)	8 (12%)	21 (30%)	69	合計

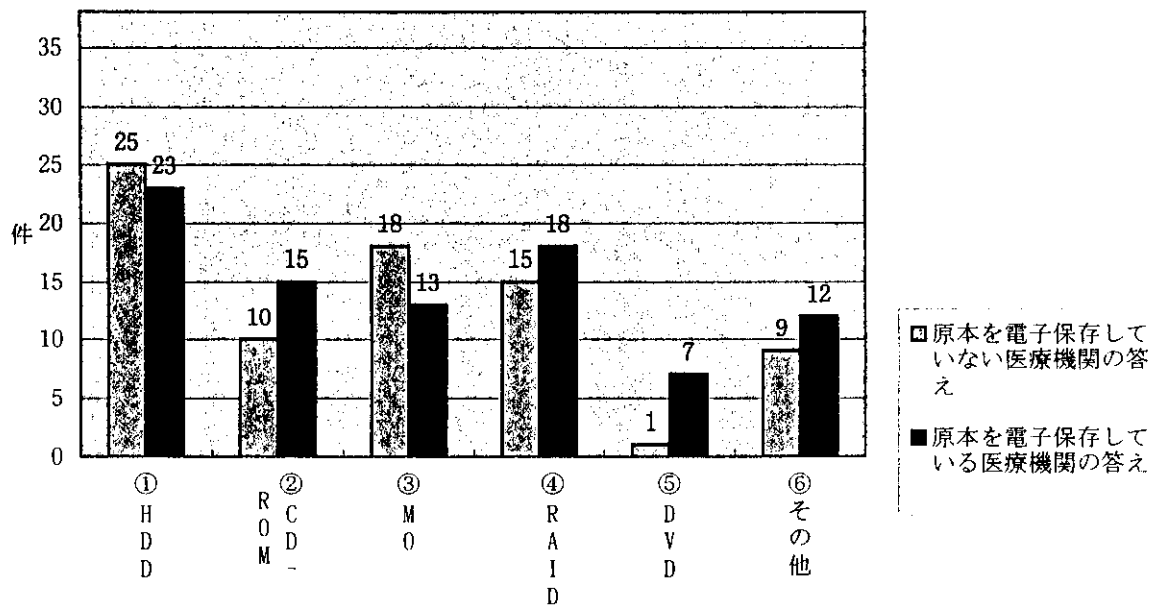


図11 保存媒体について

表11-2 その他の内容について

⑥その他の媒体
DVD-RAM
CD-R
DAT
8MMテープ
MT
CDR CDRW
DSS IIテープ
DLT
8MMテープ、4MMテープ

(12)

運用管理規程を定めていますか。

表12 運用管理規定について

①診療録等の電子媒体による保存のために、専用の運用管理規程が定められている	②病院内の個人情報に関する包括的な規定に含まれており、基準を満たす規程がどの項目に当たるかを第三者に説明できる	③病院内の個人情報に関する包括的な規程に含まれているが、基準を満たす規程がどの項目に当たるかを第三者に説明するのは難しい	④定められていない	有効回答数	備考
17 (52%)	1 (3%)	2 (6%)	13 (39%)	33	原本を電子保存していない医療機関の答え
28 (68%)	0 (0%)	1 (2%)	12 (29%)	41	原本を電子保存している医療機関の答え
45 (61%)	1 (1%)	3 (4%)	25 (34%)	74	合計

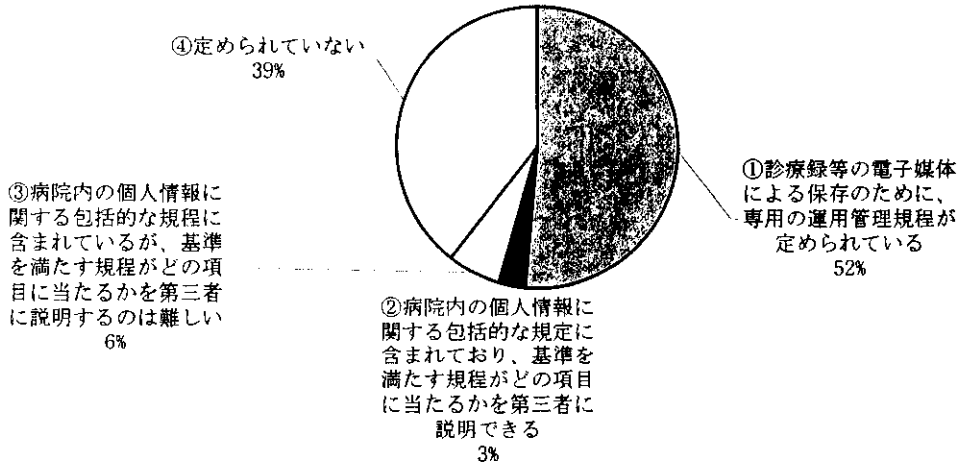


図12-1 運用管理規定について (原本を電子保存していない医療機関)

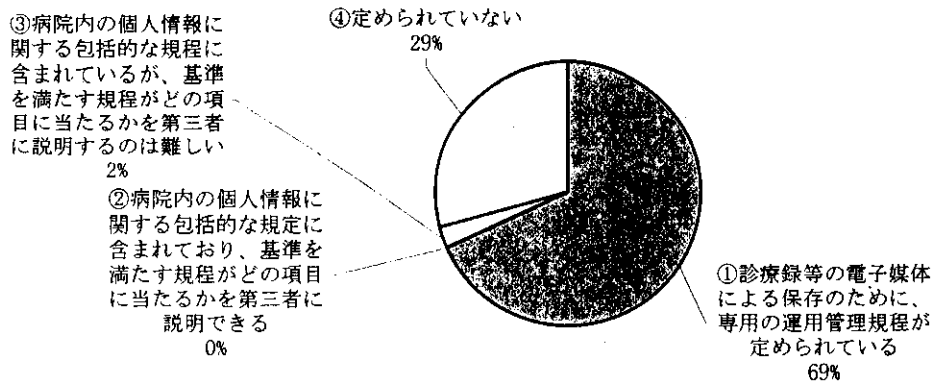


図12-2 運用管理規程について (原本を電子保存している医療機関)

(13)

行政機関等による指導、医療監査等への対応状況について自由に記入してください。  
都道府県や国など、行政機関による監査の対応方法について、教えてください。

表13-1 都道府県や国など、行政機関による監査の対応方法について

①監査は診療録等を紙に打ち出して対応する予定である	②監査は稼働しているシステム上で対応可能である	③監査は紙に打ち出した診療録等および、電子カルテ等の実稼働しているシステムを使って対応する	④その他	有効回答数	備考
11 (33%)	5 (15%)	15 (45%)	2 (6%)	33	原本を電子保存していない医療機関の答え
10 (25%)	19 (48%)	11 (28%)	1 (3%)	40	原本を電子保存している医療機関の答え
21 (29%)	24 (33%)	26 (36%)	3 (4%)	73	合計

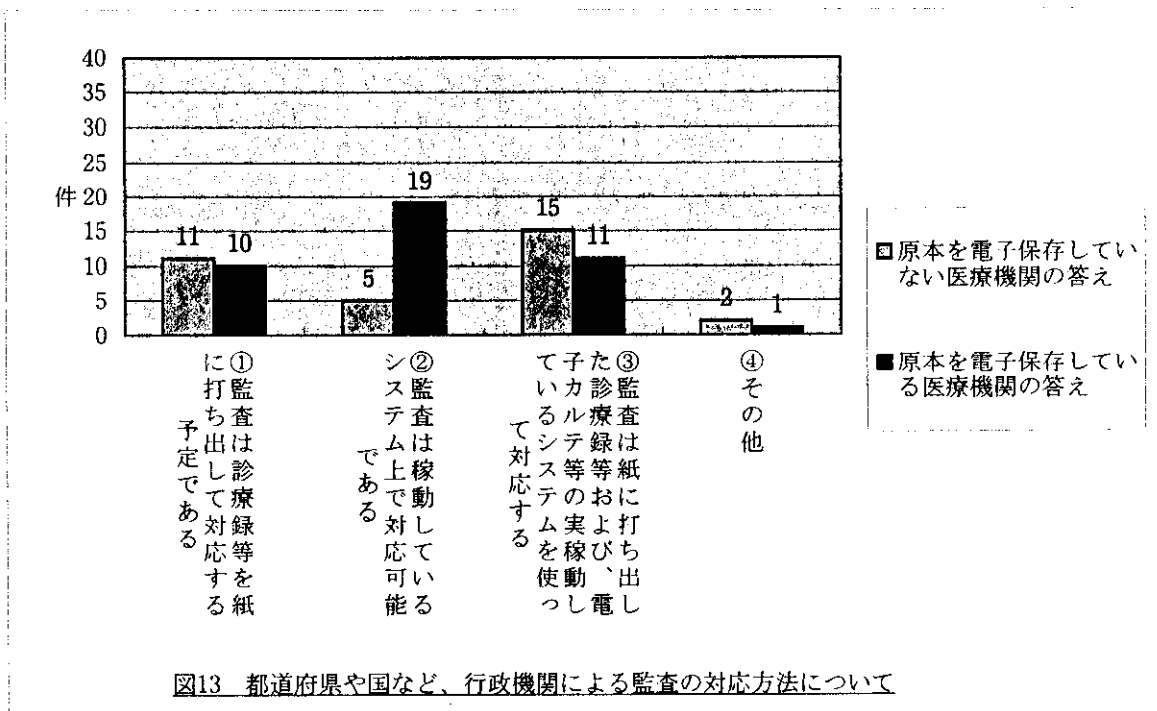


表13-2 その他の内容について

④ その他の内容
Projectは実験のみであり診療にはまた用いられていない。 従って監査の対象にならないと考えている。
検討中。



(14)

画像ファイルのうち、電子化されている画像項目を教えてください。

表14-1 電子化されている画像項目

①放射線画像	②超音波画像	③心電図画像	④病理画像	⑤その他の病態画像	⑥その他	有効回答数	備考
5 (38%)	4 (31%)	4 (31%)	0 (0%)	2 (15%)	4 (31%)	13	原本を電子保存していない医療機関の答え
21 (68%)	15 (48%)	15 (48%)	4 (13%)	9 (29%)	8 (26%)	31	原本を電子保存している医療機関の答え
26 (59%)	19 (43%)	19 (43%)	4 (9%)	11 (25%)	12 (27%)	44	合計

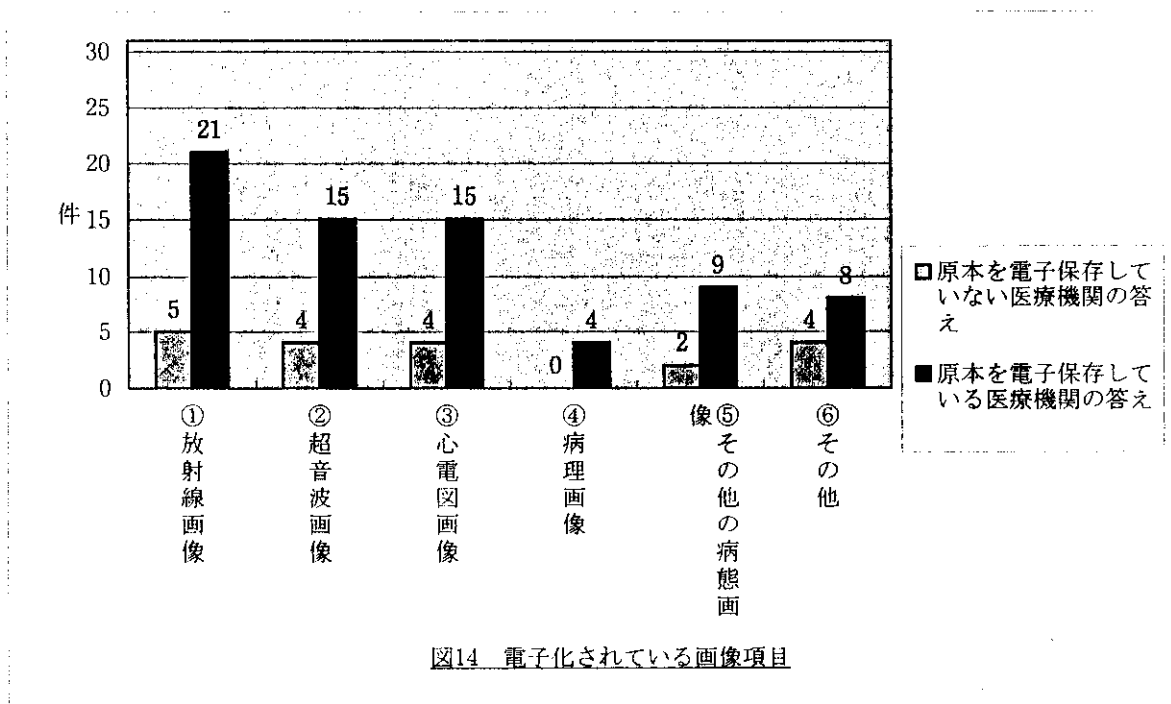


表14-2 その他の内容

⑥その他の内容

シューマ
電子内視鏡画像。
内視鏡画像、眼底画像
他院での手術標本、他院の放射線画像など。
病状の書き込み内容、薬や検査項目が記載出来ている。
眼底写真
内視鏡
眼底写真、際隙燈微鏡
内視鏡画像
部分的。

(15)

電子カルテへの入力により自動的に検査や処置、投薬のオーダーやレセコンへの接続状況はどうか。

表15-1 電子カルテへの入力により自動的に検査や処置、投薬のオーダーやレセコンへの接続状況

①オーダーは自動的に情報を送出可能である	②レセコンは自動的に情報を送出可能である	③オーダーは相手側で再度情報を入力する必要がある	④レセコンは相手側で再度情報を入力する必要がある	⑤現状を知らない	⑥その他	有効回答数	備考
12 (39%)	20 (65%)	13 (42%)	4 (13%)	0 (0%)	8 (26%)	31	原本を電子保存していない医療機関の答え
30 (73%)	28 (68%)	4 (10%)	1 (2%)	0 (0%)	3 (7%)	41	原本を電子保存している医療機関の答え
42 (58%)	48 (67%)	17 (24%)	5 (7%)	0 (0%)	11 (15%)	72	合計

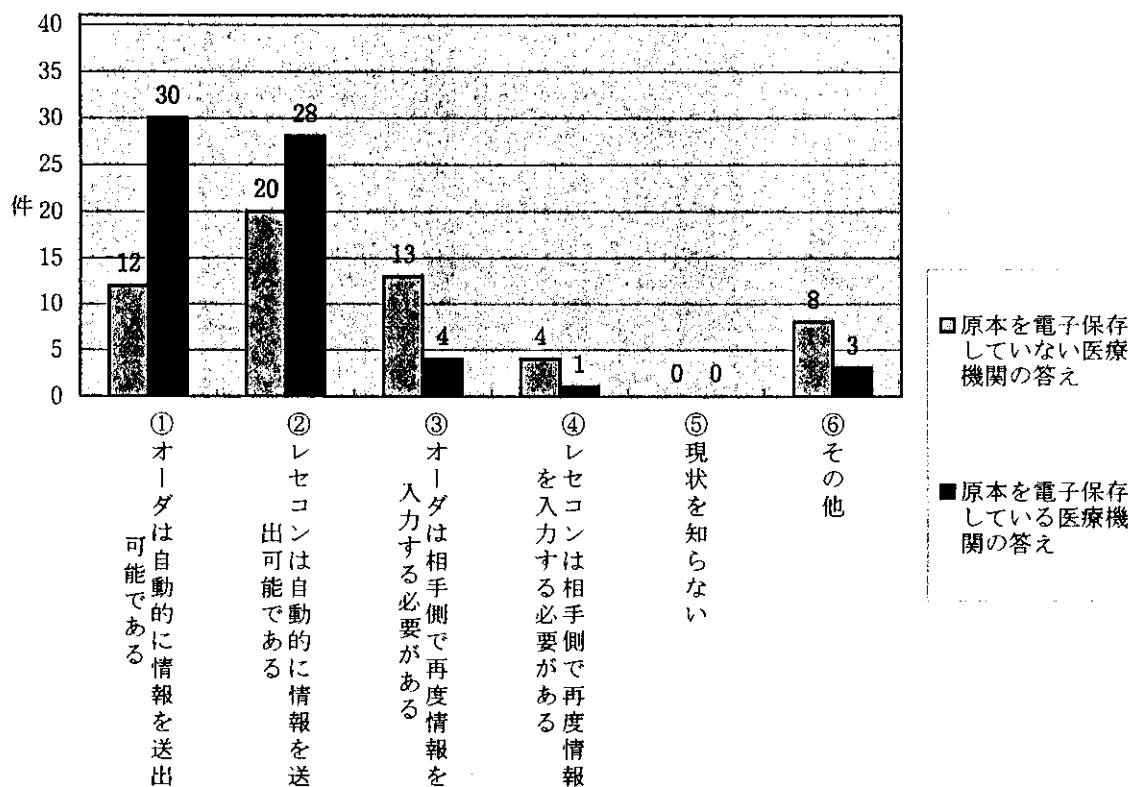


図15 電子カルテへの入力により自動的に検査や処置、投薬のオーダーやレセコンへの接続状況

表15-2 その他の内容について

⑥の内容
オーダーは手動で送出可能である。
接続していない。
電子カルテ単独試用
新システムはレセコンに連結していないので、できない。
電子カルテのみ

別紙 1

貴医療機関において導入し、すでに稼動しているシステム

表6-120 貴医療機関において導入し、すでに稼動しているシステムについて

①総合病院情報システム	②医事会計システム(レセコン)	③レセプト電算処理システム(磁気媒体により請求をするもの)	④歯科システム	⑤物品管理システム
19	128	8	15	35
13	61	4	7	17
⑥臨床検査部門システム	⑦放射線部門システム	⑧予約システム	⑨看護・病棟システム	⑩給食部門システム
61	32	35	28	55
30	21	20	15	23
⑪手術部門システム	⑫診療録管理システム	⑬電子カルテシステム	⑭オーダーリングシステム	⑮医用画像システム
13	19	79	55	38
8	11	54	26	28
⑯経営管理システム	⑰その他の病院情報システム	備考		
17	25	回収した全医療機関での答え		
11	14	原本を電子保存している医療機関の答え		

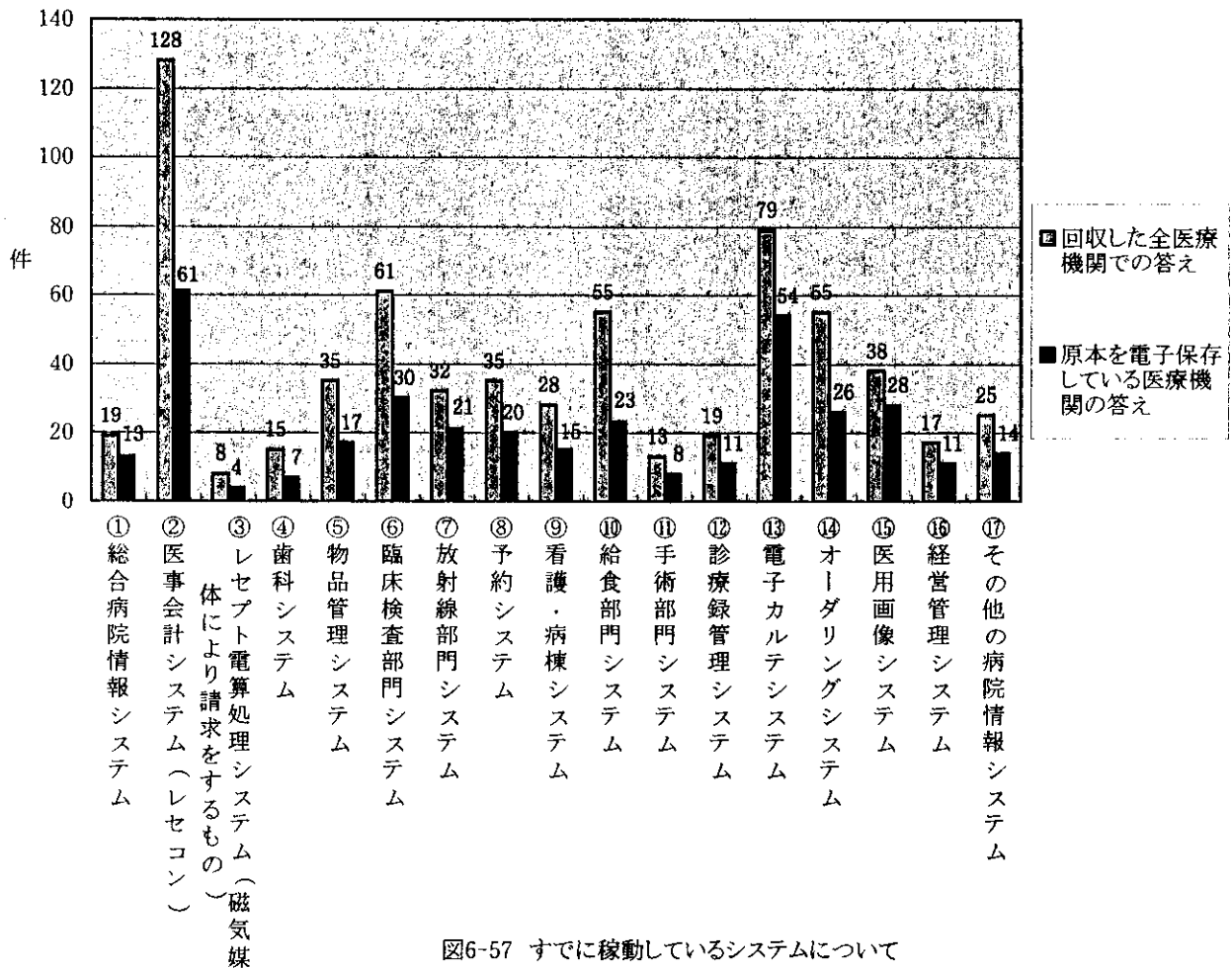


図6-57 すでに稼動しているシステムについて